

あびこ駅



かわらだ心臓足血管クリニック  
 院長 **河原田 修身**  
 かわらだ おさみ

かわらだ心臓足血管クリニック / 大阪府大阪市住吉区我孫子東2-1-6 アビコエイトビル1階

循環器内科 | 内科 | 糖尿病 | 生活習慣病 | 足病 | フットケア | 発熱外来



更新日: 2023-07-18

大阪メトロ御堂筋線・あびこ駅から徒歩2分。大通りに面したビルの1階にあるのが「かわらだ心臓足血管クリニック」だ。「心臓と足と血管のトータルクリニック」を掲げる同院は、心臓病や血管病といった循環器疾患、そして体の循環に不可欠な働きを担う足に関する疾患、いわゆる足病を中心に診療を手がける。同時に、地域のかかりつけ医として高血圧、糖尿病、高脂血症といった生活習慣病や一般内科全般の診療にも力を入れているほか、足の健康を保つためにメディカルフットケアの普及にも尽力する。

院長の河原田修身先生は、循環器内科で臨床の第一線に立ち、心臓病や血管病のカテーテル治療や足病の診断・治療に携わってきたスペシャリストだ。循環器専門医や総合内科専門医、脈管専門医、カテーテル治療専門医さらには足病医の資格を持ち、国内外で地域医療から先進医療まで従事。生活習慣病や一般内科の診療経験も重ねるなど、多様な経験とスキルを培ってきた。同院では「心臓から脳、足先まで健やかに」をモットーに、患者さんやご家族がいつも健康で快適な生活をおくれることを目指している。今回は、循環器内科を選んだ理由や開業の経緯、同院で目指す医療のあり方などについて伺った。

**インタビュー目次**

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施 >

---

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ >

---

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ >

取材日: 2023-04-23

**インタビュー目次**

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施 >

---

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ >

---

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ >

取材日: 2023-04-23

**基本情報**

**名称:** かわらだ心臓足血管クリニック

---

**診療科目:** 循環器内科, 内科

---

**住所:** 〒 558-0013  
 大阪府大阪市住吉区我孫子東2-1-6 アビコエイトビル1階

---

☎ 06-4700-7888

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00 - 12:00	○	○	○	○	○	○		
14:00 - 16:00	○		○	○	○			
16:00 - 18:00	○		○	○				
16:00 - 18:30					○			

休診日: 日、祝  
 備考: 14:00~16:00は(フットケア外来)となっております。

※診療時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください。

>>病院ナビで医療機関の詳細を見る

公式HPはこちら >

初診受付 >

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施

—はじめに、貴院の特徴を教えてくださいませんか？



心臓病や血管病の方は足に問題を抱えやすく、足病の方は心臓病や血管病を患っていることが多いです。これらは互いに影響しあい悪循環を起こします。そこで当院は「心臓と足と血管のトータルクリニック」を掲げ、心臓・血管・足に関する疾患を中心に患者さんの全身を診させていただいています。

心臓病には狭心症や心筋梗塞、不整脈、心不全などがあり、これらは胸や背中での痛み、動悸や息切れといった症状を引き起こすほか、突然命に関わることもあります。血管病とは血管が狭くなったり詰まったり、時には瘤状になったりするもので、脳梗塞や脳出血、閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤、動脈瘤、動脈解離などがあります。旅行、入院、災害避難時などにみられるエコノミークラス症候群も血管病の一つです。足やふくらはぎが痛む、手足にむくみが出る、めまいがする、ふらつくなどの症状は、血管病が原因となっている可能性があります。

そして、足は歩行に関係するだけでなく「第2の心臓」ともいわれるほど体の循環に重要なことから足病は多岐にわたります。下肢の血流がよくない方や糖尿病の方は、足に痛みがあらわれたり、潰瘍や壊疽などの傷ができやすくなります。そうした症状を放置すると悪化し、最終的に膝から足を切断せざるを得ないこともあります。また、心臓病や血管病のために足がむくみ、さらに外反母趾、タコ（胼胝）、ウオノメ（鶏眼）、爪などによる痛みが加わると、歩けなくなり急に体全体が弱ってしまうこともあります。こうした複雑な病状を抱えておられる患者さんであっても総合的に診察し、できるだけ早く適切な治療につなげたいと考えています。

#### —生活習慣病や睡眠時無呼吸症候群、コロナ後遺症、一般内科の診療も担っておられますね。

高血圧や糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病は無治療で放置していると知らぬ間に心臓や頸、おなか、足に動脈硬化が進み、ある日突然、心筋梗塞、脳卒中、大動脈解離や大動脈瘤、下肢動脈閉塞を引き起こします。そのため、生活習慣病の予防や治療に注力し適切に管理して心臓病や血管病の予防に努めることが大切です。「薬を飲みだすと一生飲まないといけない」と誤解されている方もいらっしゃるので、丁寧な説明を心がけています。すでに心臓や血管に障害がみられる場合には手遅れにならないように積極的な治療をおすすめしています。

また、睡眠障害である睡眠時無呼吸症候群が高血圧、心筋梗塞、心不全、狭心症、脳卒中など心臓病や血管病に関連することから簡易検査も行っています。そのほかに心臓血管系のコロナ後遺症や、地域のかかりつけ医として頭痛や腹痛、発熱や風邪様症状など内科全般の診療も行っています。

#### —貴院にはどのような患者さんが来院されますか？

小学生のお子さんから90代の方まで、幅広くおみえになります。働く世代の方は、動悸、息切れといった症状、不整脈や狭心症、心筋梗塞などの疾患で来られることがよくあります。ご高齢の方で多いのは、心不全や心房細動という不整脈といった心臓病の患者さんです。足が痛いということで来院された患者さんを診察したら心臓病が見つかった、というようなことも珍しくありません。

あとはメディカルフットケアを必要とする糖尿病や下肢動脈閉塞、静脈うっ滞などの患者さんですね。お子さんは、巻き爪、爪が皮膚に食い込んで炎症を起こしてしまう陥入爪、それから足の形と靴が合わず足が痛くなってしまったケースなど、足のトラブルでのご来院が多いです。



## —メディカルフットケアではどのような診療をされるのでしょうか？

足の痛み、傷、機能低下の原因を明らかにし、総合的にケアするのがメディカルフットケアです。院内には足の検査を行う血流測定機器や超音波装置、レントゲン装置、足の処置を行う電動リクライニングチェア、足の傷を洗浄する足専用シャワーなどの機器を備えています。私が心臓、血管、足の状態を評価した上で内科的治療や処置を行い、専属ナースがフットケアを施術します。初めて来院された時は、痛みで歩けず車椅子移動を余儀なくされていたのに、メディカルフットケアを継続することで痛みがとれ、ご自身の足で歩けるようになった方もいて、スタッフ一同、メディカルフットケアの重要性を再認識する日々です。



電動リクライニングチェアを備えた処置室



さまざまな機器を揃え、心臓・血管・足などの検査を行う

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ >

< 1 2 3 >

医師(ドクター)のインタビューなら病院なびドクタビュー > かわらだ心臓足血管クリニック 河原田 修身 先生にインタビュー



トップページ > | 掲載を希望される医療機関の方へ > | 病院なびドクタビューについて > | 個人情報保護方針 > | 病院探しなら病院なび >



株式会社eヘルスケアは個人情報の取扱いを適切に行う企業としてプライバシーマークの使用を認められた認定事業者です。

© 2023 株式会社eヘルスケア, All rights reserved.



あびこ駅



かわらだ心臓足血管クリニック  
 院長 **河原田 修身**  
 かわらだ おさみ

かわらだ心臓足血管クリニック / 大阪府大阪市住吉区我孫子東2-1-6 アビコエイトビル1階

循環器内科 内科 糖尿病 生活習慣病 足病 フットケア 発熱外来

更新日: 2023-07-18

## インタビュー目次

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施へ

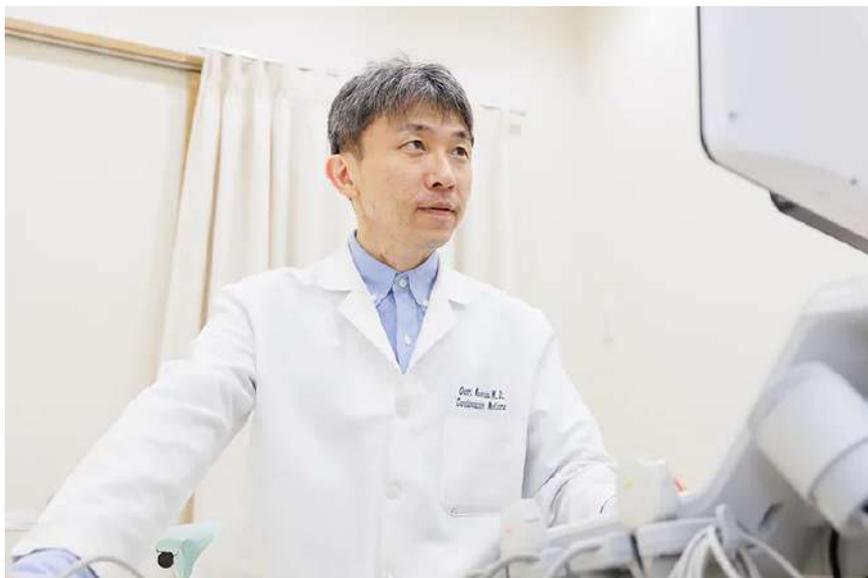
複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ

取材日: 2023-04-23

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ

—ここで、開業に至る経緯についてお聞きしたいと思います。先生は広島大学医学部で学ばれたあと、岸和田徳洲会病院で初期研修を受け、同院の循環器内科に入局されました。循環器内科を専門に選ばれたのはどうしてですか？



医学生の中から循環器内科や心臓血管外科に関心があり、岸和田徳洲会病院での初期研修から救急医療に携わっていました。搬送されてきた急性心筋梗塞の患者さんがカテーテル治療を受け、救命に至る場面

## インタビュー目次

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施へ

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ

取材日: 2023-04-23

## 基本情報

名称: かわらだ心臓足血管クリニック

診療科目: 循環器内科, 内科

住所: 〒 558-0013  
 大阪府大阪市住吉区我孫子東2-1-6 アビコエイトビル1階

☎ 06-4700-7888

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00 - 12:00	○	○	○	○	○	○		
14:00 - 16:00	○		○	○	○			
16:00 - 18:00	○		○	○				
16:00 - 18:30					○			

休診日: 日、祝

備考: 14:00~16:00は(フットケア外来)となっております。

※診療時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください。

>>病院なびで医療機関の詳細を見る

公式HPはこちら >

初診受付 >

幾度となく立ち合うことができ、自分が知識と技術を身に着けることで目の前の患者さんの命を救うことができる循環器内科医を志しました。

同院では、急性心筋梗塞や狭心症といった心臓の疾患に対してカテーテルなどの治療を行う傍ら、全身の血管治療にも携わりました。頸動脈狭窄症、下肢閉塞性動脈硬化症、腹部大動脈瘤、腎動脈狭窄症など全身の重要な血管病のカテーテル治療についても多くの臨床経験を積みました。循環器内科というと、心臓疾患を思い起こされる方が多いかもしれませんが、全身の血管治療も非常に重要です。心臓や血管の病気は複雑に影響し合うため、心臓だけ診ていると首や足の血管の問題を見過したり、またはその逆、といったことが起こりかねません。ですから、病気を見逃さず適切に治療するためには、心臓だけ、血管だけを診るのではなく、全身に気を配って診療にあたる必要があります。同院で「木を見て森を診る」重要性を教わったことは、私の医療のあり方の原点にもなっています。

—2009年から2年間で、スタンフォード大学に留学され、その後、国立循環器病研究センターの心臓血管内科に招聘されたと伺いました。

はい、同大学の心臓血管内科で最新のカテーテルの治療を経験したほか、血管疾患の血管内画像の研究に携わらせていただきました。帰国後、2012年からは国立循環器病研究センターの心臓血管内科に声をかけていただき、閉塞性動脈硬化症や難病指定されているバージャー病などで手足の血管が詰まってしまった患者さんの診療、特に先進的なカテーテル治療に従事しました。現在も国立循環器病研究センターの客員部長として医師主導治療に取り組んでいます。

—そして2022年6月に貴院を開業されました。どのような思いから開業を決断されたのですか？

大病院での診療は紹介を受けてから始まることが多く、救命や救急できた患者さんも多くいらっしゃいましたが、その一方で全力をつくしても心筋梗塞のために救えなかった方、下肢動脈閉塞のために膝切断を回避できなかった方も経験しました。これらの悲しい思いや苦しい思いを繰り返さないためには、病気の啓蒙、予防や早期診断治療が重要と考え、開業の決断に至りました。

クリニックは大病院よりも受診の敷居が低く、「息苦しくて足がむくんで痛い」というような、心臓、血管、リンパ、神経、関節など複数の病状が併存し、どこを受診したらよいかわからないといった患者さんにも対応しやすくなります。複雑な病状の患者さんにも丁寧な診察を行い、治療の優先順位を見極めることを心がけています。



白色で統一した待合室は、やさしくも洗練された空間

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ >

< 1 2 3 >

あびこ駅



かわらだ心臓血管クリニック  
 院長 **河原田 修身**

かわらだ おさみ

かわらだ心臓血管クリニック / 大阪府大阪市住吉区我孫子東2-1-6 アビコエイトビル1階

循環器内科 内科 糖尿病 生活習慣病 足病 フットケア 発熱外来

更新日: 2023-07-18

## インタビュー目次

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施へ

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ

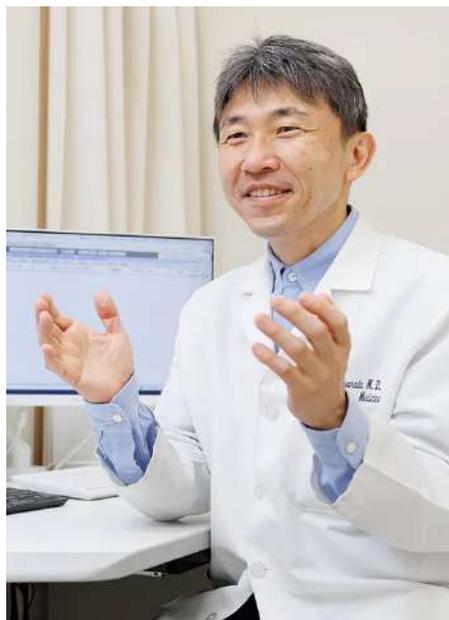
取材日: 2023-04-23

## 検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ

— 貴院が特に力を入れている点について教えてくださいませんか？

心臓病や血管病は命に関わることがありますし、足病の治療が遅れると切断に至ることもあります。状況によっては専門の医療機関へご紹介して専門的な治療を受けていただくこともあります。一見軽症に見えても、実は進行した病状では迅速な対応が求められます。そのために検査結果をできるだけ早く知ることが必要です。また、遠方から来られる患者さんや付き添いを必要とする患者さんにとって、検査結果を聞くために何度も通院することは負担が大きくなります。こうしたことを考慮して、当院では迅速な治療と通院の負担軽減を重視しています。

一般的な血液検査や緊急を要する血液検査については30分ほどで結果を分析し、受診当日に説明、速やかに適切な治療に活かせるようにしています。心臓や血管の状態を確認する超音波検査も院内で対応可能で、検査当日に結果をお伝えできます。また、不整脈の診断のために24時間心電図検査を行うことがありますが、患者さんに装着していただく検査機器は薄く軽量で、装着中に入浴も可能です。検査終了後は、ご来院いただいて機器を外したその日に院内で解析し、検査結果をご説明します。



## インタビュー目次

心臓病・血管病・足病から生活習慣病・一般内科全般まで幅広く診療。足の総合的な健康を保つメディカルフットケアも実施へ

複雑に影響し合う疾患の治療は原因の見極めが重要。理想の医療を実践するため開業へ

検査結果を迅速に伝え、速やかに治療につなげる体制を構築。医療の新たな価値の創造へ

取材日: 2023-04-23

## 基本情報

名称: かわらだ心臓血管クリニック

診療科目: 循環器内科, 内科

住所: 〒 558-0013  
 大阪府大阪市住吉区我孫子東2-1-6 アビコエイトビル1階

☎ 06-4700-7888

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00 - 12:00	○	○	○	○	○	○		
14:00 - 16:00	○		○	○	○			
16:00 - 18:00	○		○	○				
16:00 - 18:30					○			

休診日: 日、祝

備考: 14:00~16:00は(フットケア外来)となっております。

※診療時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください。

>>病院なびで医療機関の詳細を見る

公式HPはこちら >

初診受付 >

—院内は明るい色調で、アットホームな雰囲気ですね。



患者さんは体の不調や痛みで気分がふさいだり、ストレスを感じている方が多いと思いますので、少しでも落ち着いて心穏やかに過ごしていただけるように設計しました。

受付にはうさぎのフィギュアを置いています。今年がうさぎ年だからというのもあるのですが、「因幡の白うさぎ」の物語にあやかっただけのものでもあります。「因幡の白うさぎ」では、ひどく傷ついたうさぎを大国主命（おおくにぬしのみこと）が治す場面があります。当院も、病気や傷で困っている方を一人でも多く治すことを目指し、日々診療にあたっています。ですので、来年以降もこのうさぎのフィギュアは置いておこうと思っています。

—最後に、今後の展望と読者へのメッセージをお聞かせいただけますか？



専門性の高いクリニックとして医療に新たな価値を創造して、社会に貢献したいと考えています。心臓病、血管病、足病の患者さんが、一生自分の足で歩いて過ごせるように、新たなことにもチャレンジしていきたいです。

情報が氾濫し、病気を患っていると藁をもすがる思いで誤った情報を受け入れてしまうかもしれませんが、患者さんにはぜひ正しい情報を持っていただきたいと思います。当院ではこれまで培ってきた経験と知識を活かし、多くの方々が健康で充実した生活をおくることができるよう尽力してまいります。また心臓・血管・足の症状に限らず、さまざまなご不調でお困りの方、どの科を受診すればいいのかわからないとお悩みの方も、ぜひお気軽にご相談ください。

< 1 2 3 >

医師(ドクター)のインタビューなら病院なびドクタビュー > かわらだ心臓血管クリニック 河原田 修身 先生にインタビュー

